…２０１９年《令和》元年 特集…

連盟会報

発行日：令和元年（2019年）０５月０１日

…◆第５８号◆…（Ｐ－１）

発　行　：　一般財団法人　日本抜刀道連盟

♦企画・構成・編集♦　連盟本部《広報部》

…事　務　局…　〒 130-0026

東京都墨田区両国　2-21-5　両国ダイカンプラザ802号

☎：03-3631-5851　FAX：03-3631-5852

♦ 修錬と絆…絆と連帯 ♦

抜刀道を日本の武道文化遺産の〈正統抜刀道〉として後世に残すべく奮闘する連盟本部役員の横顔

私達、連盟本部役員ならびに会員は下記《綱領》を胸中に秘め、刀匠が心魂を込め『鉄と炎と水』と闘いながら、三位一体となって鍛錬作刀した、世界に類例のない真剣の日本刀を使用し、剣の理合に沿って《心・技》を鍛える…。

よって、私達は『稽古修錬・競技・演武』等に於いては

①〈絶対安全の確保〉を重点に

②〈斬ることのみに走るな！〉

③〈慢心と我執〉を強く戒めて自己の啓発を図り、修錬に励んでいる…。

参議院　自民党
議　員　副会長
連盟名誉会長
参議院議員
岡田　広　先生

財団　代表理事
連盟　会長
大　江　正　男

財団　評議員
連盟　相談役
中世古　勝司

財団　理事
連盟　副会長
兼　広報部長
中島　正夫

財団　理事
連盟　副会長
兼　事務局長
菅野　茂

財団　理事
連盟　教務部長
大塚　光男

連盟　参与
中北　祐嗣

教務次長
遠藤　仁

教務次長
藤田久男

教務次長
境　康雅

広報次長
小林克巳

財団　評議員
連盟　参与
金子　翼

教務部員
柴田輝久

事務局員
猪滕武士

事務局員
藤田　僚

財団　理事
連盟　会計
岡本　光正

会計
高橋　道夫（補）

財団　監事
連盟　監査
佐藤　敬子

財団評議員
橋薗　一

…協力者…
専属写真家
保泉　正夫

綱　領

本連盟は、人としての道と日本刀の尊厳を軸として、日本古来の刀法実技の研修を通じ心身を鍛錬し、さらに会員相互の融和協調と信頼関係の樹立に努め、もってその人格の形成に資すると共に国の内外において真の抜刀道の普及を図り、世界平和と親善に寄与することを目的とする。

一般財団法人
日本抜刀道連盟

■　会報58号は、連盟会員一人一人の“足跡と思い出”を残す『123頁から126頁』の“孤軍奮闘制作”の4頁構成です…。

広報活動は、連盟組織の《要》であり、連盟本部は“全支部…連盟会員分”を届けるので、支部長各位は《会員配布の徹底》を願います。

…♦広報　部長♦…

…◆第５８号◆…
(P-2)

連盟会報

発行：一般財団法人 日本抜刀道連盟
企画・構成・編集：広 報 部

beyond 2020

躍動する〈令和〉 beyond2020

抜刀道は『剣道・居合道』の原点であり、我が国が世界に誇る絹神文化の粋とも言うべき武道の源流を為す…。

大江 正男 連盟会長は、この理念にたって抜刀道の修錬を通じた、東京オリンピック関連への文化協力の企画・研究をしており鋭意、関係組織と折衝をしていたが、この度目出度く企画構想が審査受理され認証されました…。

これは連盟の組織が〈beyond2020〉プログラムに認証されたのではなく…、本連盟が主催する『第4回日本抜刀道東京大会と、第28回日本抜刀道全国大会』の催しが認証されたと言う事です…。

これにより両大会では政府公認の、上記ロゴマークが使用出来、連盟としては大会開会式のデモストレーションとして大々的な抜刀道の公開演武を計画している…。

年号が変わる〈平成最後〉の総会
一般財団法人 日本抜刀道連盟

建設的かつ前向き活発な質疑応答

春うらら… 桜吹雪も去り、快剣雲を祓うが如き陽春爽やかな快晴の平成三十一年三月三十一日(日曜)。

本連盟の定期総会が東京都港区新橋の生涯学習センターに於いて開催され、総会議事は活発建設的な意見交換の中で滞りなく進められ議事は全て承認された…。

■出席理事…21支部。委任状…20支部。

◆議事および報告◆

議長 会長 大江正男

①平成三十年度 事業報告 事務局長 菅野 茂
②平成三十年度 会計報告 会計 岡本光正
③監査報告 監査 佐藤敬子
④2019年度 事業計画(案) 事務局長 菅野 茂
⑤2019年度 会計予算(案) 会計 岡本光正
⑥その他 事務局 報告
□ 事務局長 菅野 茂
□ 各支部長（理事）からの近況報告と本部役員からの助言と情報交換
□

令和元年(2019年)事業計画

3 月	31日(日)	※総会 新橋学習センター
4 月	7日(日)	笠間洗心館支部講習会 笠間市武道館 藤田先生
	13日(土) 14日(日)	西日本地区 春期合同講習会・春期段位審査会 高松市塩江町 旧塩江小学校体育館 高知、讃岐、武徳塾、福岡、島根、沖縄 境先生、平岡先生、藤本先生、今村先生、橘薗先生、細川先生、濵田先生、古田先生
	20日(土)	台湾台南市「第2回飛虎将軍廟抜刀道演武大会」台湾支部
	22日(月)	台湾支部講習会 段位審査会 菅野先生
5 月	12日(日)	東北地区講習会 段位審査会 山形支部 遠藤先生
	25日(土)	※中堅段位、高段位受審者講習会 神奈川県立武道館小道場
	26日(日)	※本部前期五段以下審査会 東京武道館第二道場
6 月	2日(日)	※制定刀法伝達講習会、審判員講習会 東京武道館第二道場
	8日(土)	新潟支部指導講習会 新潟会場 小杉先生
	16日(日)	第12回台湾支部抜刀道大会 台湾支部
7 月	7日(日)	第12回全国抜刀術大会 山形本沢小学校 遠藤先生
	14日(日)	※beyond2020第4回日本抜刀道東京大会 東京武道館第二道場
8 月	3日(土)	※本部後期五段以下審査会、六、七、八段位審査会・称号審査会 神奈川県立武道館小道場
	18日(日)	※本部前期五段以下審査会beyond2020全国大会、強化稽古会 東京武道館第二道場
9 月	7日(土) 8日(日)	西日本地区 秋期合同講習会・秋期段位審査会 高知県安芸郡芸西村 芸西村の家 高知、讃岐、武徳塾、福岡、島根、沖縄 境先生、平岡先生、藤本先生、今村先生、橘薗先生、細川先生、濵田先生、古田先生
	16日(月・祝)	第5回尚武館、武蔵会合同講習会、尚武館本部道場
10 月	5日(土)	※beyond2020 第28回日本抜刀道全国大会 神奈川県立武道館剣道場
11 月	9日(土)	笠間稲荷神社奉納演武 太田先生

2020年

2 月	15日(土)	※中堅段位、高段位受審者講習会 神奈川県立武道館小道場
3 月	14日(土)	※本部後期五段以下審査会、六、七、八段位審査会・称号審査会 神奈川県立武道館小道場

※印は連盟本部主催事業

◆平成最後の連盟総会◆

◆広報便り◆ 会報発刊方針 《企画・構成・編集》 は、愛読する連盟会員の立場に立って 『読み易く・親しみ易く』 広く連盟組織活動を伝える為に "視覚"による、目からの"正確な情報"を提供したいと、ふんだんに"スナップ写真を使い 《構成・編集》 をしています…。

◆広報 部長◆

“平成”から躍動する新元号〈令和〉へ
Dear Challengers Reiwa
… 次の時代が貴方の挑戦を待っている！…

一般財団 連盟〈常任理事会〉開催

二〇一九年三月三十一日。平成最後の年号となる連盟常任理事会が開かれ、左記について慎重活発な審議が行われた…。

1．一般財団法人連盟役員の「評議員・理事監査の改選および代表理事の確認」が行われ東京法務局墨田出張所へ申告する、登記内容の確認が行われた。
2．連盟規約・称号段位審査規則・試合審判員規則等の見直しと精査確認。
3．全員合格を目指した…、高段位受審者に対する指導強化策の検討。

一般財団法人 日本抜刀道連盟 …法人登記役員…

□	評議員	古司 勝翼
	〃	世子 一
	〃	中金 茂
	〃	世橘 正
□	代表理事	江島 正男
	理事	中野 光夫
	〃	菅本 光茂
	〃	岡塚 光正
	〃	大塚 敬子
	監事	佐藤 敬

【慎重審議の財団連盟〈常任理事会〉】

♦移動 および 昇格人事♦
（平成３１年３月３１日付）

■ 橘薗 一（福岡支部） 評議員 教士七段
心意気：重責を拝命連盟の為に全力を尽くす

■ 境 泰雅（高知支部） 教務次長 教士七段
心意気：教務部・講習会等の充実強化を図る

■ 小林 克巳（尚武館） 広報次長 五段
心意気：広報活動が組織の要と認識し頑張る

■ 柴田 輝久（東京道場） 教務部員 六段
心意気：泰然自若の精神で連盟の為に頑張る

■ 猪膝 武（武相会） 事務局員 五段
心意気：事務局として連盟発展を願い頑張る

■ 藤田 僚（東京英信会） 事務局員 五段
心意気：役に立つ事務局の一員として頑張る

平成最後の“思い出”の〈この一枚〉
◆修錬と絆…絆と連帯◆

…人生一期一会 ♦ 出会いの旅路…
…連盟の次代を担う各県各支部の精鋭選手の雄姿…
第２７回 日本抜刀道連盟 全国大会
２０１８年(平成３０年)１０月２７日 於：神奈川県立武道館

“思い出のこの一枚”
♦集合写真提供♦
連盟専属写真家 保泉正夫

連盟本部主催《令和元年》事業計画

５月２５日（土曜）	中堅、高段位受審者 講習会。	於：神奈川県立武道館 小道場
６月０２日（日曜）	制定刀法伝達講習会・審判講習会。	於：東京武道館 第二道場
７月１４日（日曜）	第４回 日本抜刀道東京大会。	於：東京武道館 第二道場
８月０３日（土曜）	本部後期５段以下審査会【午前】。	於：神奈川県立武道館 小道場
♦ 高段位	６段・７段・８段位 審査会および称号審査【午後】。	〃
８月１８日（日曜）	本部後期５段以下審査会・強化稽古会。	於：東京武道館 第二道場
１０月５日（土曜）	第２８回 日本抜刀道全国大会。	於：神奈川県立武道館 剣道場
２月１５日（土曜）	中堅、高段位受審者講習会。	於：神奈川県立武道館 小道場
３月１４日（土曜）	本部前期５段以下審査会【午前】。	於：神奈川県立武道館 小道場
♦ 高段位	６段・７段・８段位 審査会および称号審査【午後】	〃

■ 左記、事業計画に基づき本部教務部は新元号を迎え会員への指導内容の統一を図る為に、各種講習会の強化充実を図る。
特に六段以上の高段者（公認指導員）は本部が主催する「刀法・審判講習」等には《積極的に参加》することを切望する。

本部 教務部長 大塚 光男

♦広報便り♦ 【 誰もが気づかぬ発想！】ただ単に活字を“見るのではなく”… 50cmほど離して会報の1枚を眺めてほしい…！。 写真を挟んで活字を縦横に巧みに組み合わせ、絵画を眺める様な『絵心の発想』で一枚の作品として“構成・編集”がなされています。 抜刀道を通じたご自分の人生記録をセロケース入れて机の片隅に飾るも良し。 名刺がわりに“COPY”して記念に配布するも良し。 この様な“男のロマン”を勝手に抱き“連盟発展”の為、日々真夜中まで会報作りは続きます…。

…◆連盟が標榜する『正統抜刀道』とは◆…

① 絶対安全の確保。 ② 斬ることのみに走るな！。 ③“慢心と我執”を戒める。
この訓戒を心に、修錬を通じ「心・技・体」を鍛え…互角の腕を持つ武士同士の真剣勝負を想定し仮票を対峙する相手と見なし、剣の理合に沿って『気・剣・体』一致で《試斬》する。

■ 平成、最後の総会に於いて、大江連盟会長から、私達が抜刀道を学び修錬する上での、連盟の「刀法と心構え」について特に高段者の講習会参加要請の貴重な教訓を戴いた…。インターネットが発達し、国の内外に即発信される現代社会…。抜刀道を畳み莫蓙を日本刀で斬り競技する武道と勘違いされない為にも、ここで本連盟が修錬する抜刀道は、日本武道の原点であり『正統抜刀道』として後世に残す本連盟の姿に触れてみたい…。

■ 本連盟の制定刀法は、刀法の原点を「現代剣道・居合道」と同様に、古武道各流派に求めている。従って各技は、互角の腕を持つ武士同士の「真剣勝負」を想定し、仮標を相手と見なし、剣の理合いに沿って『気・剣・体の一致』で試斬し残心で終わる…。
従って、制定刀法教本をみると《気攻め・すり上げ・払い・すり足・運び足》等々の言葉が多々出てくるが…、仮標を『刀を構えた相手』とみなし、対峙したときの、剣の理合いに基づく『技』であり、相手の動きを事前に察して「先手を取って」攻撃する事を想定した刀法であることを念頭に修錬すると…、ただ単に仮標に向かっての試斬ではなく、武道としての『刀法所作』の《心・技》の醍醐味に触れる事が出来る…。

《剣の道と三殺法》

■ 【三 殺 法】と《先》

互角の相手と対峙し、真剣勝負或いは試合を行う時…相手の《剣を殺し》・「技を殺し」・《気を殺す》ことを、剣道では『三殺法』と言う。

▼《剣》を殺すとは … 相手の剣を左右に押さえ巻き、払うなどして、剣の自由を殺す…。

▼《技》を殺すとは … 相手に技を使わせない様に「先」を取り〈隙〉をみつけて、攻めるなど対峙した相手に対し、技を施す余地をなくすことである。

▼《気》を殺すとは… 絶えず全身に気力を漲(みなぎ)らせ「先」の気力を以て相手の気を殺す事を言う。

▼【先】とは … 先という意味は、相手と対峙し剣を交えた時、相手の動きの機先を制することである。
《先》には … 『先々の先・先前の先・後先の先』と… 《三つの先》がある。

■ 《先》に対し「後」がある。《後》と言うのは、機先を制しようと出てきところを抑え逆に勝ちを制すること…。しかし『理合いと技』理屈は理解出来ても相手と対峙した時の実践は難しく、ここに《修錬錬度》の「重みと深さ」気位が生まれてくる…。

■ その 歴史と実績が物語る様に日本刀は、日本武士の魂を支えその精神は、日本刀の中に流れており、現代でも失われることなく今日に至っている…。
刀匠の《鉄と炎と水》との闘い…。刀匠が「身を清め真心」を込めて鍛錬した《入魂一刀》の…、世界に類例のない鍛錬の秘法は、日本歴史の秘宝であり日本精神の粋であると言っても過言ではないと思料する…。

■ さあ！…。私達は『修錬と絆◆絆と連帯』を旗印に連盟の躍進と自分の為に頑張って行こうではないか…。

本部 広報部長 中島 正夫
剣道 教士七段【全日本剣道連盟】

♦ 編集 後記 ♦

…心新たに新年号を迎えて…

年号が変わり、時の流れは実に早い…。幾多の“いばらの道”を乗り越え、連盟創立から２８年を迎えた…。一般財団法人として、先人達の“意志と情熱”を継ぎ、私達会員一同は、心新たな気持ちで更なる躍進を求め歩み続けることをここに誓いたい…。

新規会員が増える中、ふと…本連盟の“足跡”を振り返ると…、平成3年４月5日…。抜刀道を日本の武道遺産として、眞の抜刀道の更なる“発展と継承”を標榜し、有志により連盟“新組織結成”の為の『組織運営協議会』が結成された…。

思い起こすと、小雨降る…同年《5月12日》…。 協議会の呼びかけで《新組織結成発起人会》が東京神田で開催され、全国各地から“３０名”の、抜刀道をこよなく愛し、修錬する志士により本連盟は“創立結成”された…。この時点で協議会は《発起人会》に移行吸収され「日本抜刀道連盟」が誕生し活動を開始した。

平成４年(1992年)6月28日。創立１周年『第１回日本抜刀道連盟全国大会』が、現在の連盟総会の場所(当時:桜田小学校⇨現在:生涯学習センター) 体育館で盛大に開催された…。 本連盟は、先人の意志を継ぎ、連盟会長を中心とした、役員各位の奮闘により、“ＮＰＯ から一般財団”までに躍進し…、第２８回の全国大会を迎える。私達は、互いに修錬に励み『正統抜刀道』として後世に伝承して行こうではないか！…。

副会長 兼 広報部長
中島 正夫

♦厳しい高段者審査♦

６段以上 受審者
《８名中 ⇨ 合格２名》

爽やかな早春を迎えた平成３１年３月１０日神奈川県立武道館に於いて、熱気を吹き飛ばし六段以上の高段者審査と称号審査が行われた。

▼高段者審査 受審者
六段(五名)・七段(二名)・八段(一名)◆計八名◆
【合格者】 六段 高橋 道夫(川崎支部)
七段 細川 隆(高知支部)

▼称号審査【合格者】
錬士 平川政博(埼玉武蔵会)
錬士 関原 勝(埼玉支部)
錬士 濱田 定昭(高知支部)

■ 審査長 大江正男・中世古勝司・中島正夫
金子 翼・大塚光男

■ 店頭に並べてあるあの果物を“食べてみたい”と食欲を誘発するような“独特の発想”で、会報は“読んで戴く”連盟会員の立場に立って、A4一枚の中に『〈縦・横文字・写真〉を組み合わせ』一枚の“癒しの絵画”を見ている様な 《入魂一刀》 の…“男のロマンの気持ち”で構成・編集しております…。 ♦広報 部長♦